

- ① 期日  
昭和46年11月8日
- ② 場所  
教育委員室
- ③ 出席委員 9名  
齋藤初四郎、油井賢太郎、村田春男、鈴木英一、鎌田正  
高橋キヨ子、日高武夫、和田敬久、北橋徹
- ④ 新任委員紹介  
渡辺俊政、三枝利光
- ⑤ 会長、副会長選出  
会長・油井賢太郎 副会長・鈴木英一

- ⑥ 報告事項  
○委員の任免について  
○「福島県産業教育審議会の歩み」について説明
- ⑦ 協議事項  
○本県情報処理教育推進について  
第2回福島県産業教育審議会

- ① 期日  
昭和46年11月30日
- ② 場所  
相馬農業高等学校
- ③ 出席委員 6名  
油井賢太郎、鈴木英一、村田春男、鎌田正  
高橋キヨ子、日高武夫
- ④ 協議事項  
○産業教育関係学校視察にかかわる問題点について  
第3回福島県産業教育審議会

- ① 期日  
昭和47年3月2日
- ② 場所  
西庁舎11階第3会議室
- ③ 出席委員 8名  
油井賢太郎、鈴木英一、村田春男、鎌田正  
高橋キヨ子、日高武夫、和田敬久、北橋徹
- ④ 報告事項  
○情報処理科の設置について  
○教育センターにおける情報処理教育研修講座について  
○昭和47年度産業教育関係予算ならびに各種研修行事について

(3) 産業教育関係学校視察

- ① 期日  
昭和46年11月29日～30日
- ② 視察校  
県立双葉農業高等学校、県立小高農業高等学校、  
県立小高工業高等学校、県立原町高等学校商業科、  
県立相馬農業高等学校、同高等学校飯館分校
- ③ 参加委員 6名  
油井賢太郎、鈴木英一、村田春男、鎌田正、  
高橋キヨ子、日高武夫、
- ④ 視察内容  
ア、産業教育諸学科の経営上の要望事情聴取  
イ、産業教育施設・設備ならびに使用状況視察

5. 福島県スポーツ振興審議会

根拠法令—スポーツ振興法（昭和36年6月16日法律第141号）  
第18条

目的—教育委員会のスポーツ振興に関する計画に対し意見をのべ、また教育委員会もしくは知事の諮問に応じ、スポーツ振興に関する重要事項について調査審議し、これらの事項に対し教育委員会もしくは知事に建議する。委員は次の通りである。

昭和45、46年度 福島県スポーツ振興審議員  
(昭和46年1部改選)

所 属	氏 名	住 所
福島県中学校体育連盟	瀬谷 洋一	いわき市山田町岸の内63
福島県高等学校体育連盟	玉川 春雄	郡山市長者町2-3-3
福島県体育指導委員連絡協議会	鈴木 博	郡山市虎丸9-63
福島県議会厚生文教委員	金成定一郎	いわき市小名浜諏訪町3-1
福島県市長会	山田 貢	原町市本町2丁目27
福島県町村会	古張 信二	東白川郡矢祭町大字関岡字天神沢29
福島県体育協会県北支部	平子 忠	福島市松浪町8-19
福島県体育協会県南支部	内島 良明	郡山市咲田2丁目24-10
福島県体育協会会津支部	高島 一正	会津若松市大町名古屋町188
福島県体育協会いわき支部	鈴木 存	いわき市内郷御殿町久世原16
福島県体育協会相双支部	林 正	原町市本町2丁目27
福島大学	菊地 哲男	福島市浜田町12-23
福島県中小企業団体	白石 義夫	福島市大町県商工会館内
福島民報社	佐藤 善信	福島市森合西養山12-2
福島民友新聞社	門馬 純	福島市南沢又字柳清水35
福島県連合青年会	佐々木健三	福島市佐原字入佐原50
福島県青年団連絡協議会	市川 清純	二本松市袋内163
福島県婦人団体連合会	鈴木 菊	福島市太田町27-13
福島県公民館連絡協議会	渡部 宏	会津若松市栄町3-50
玉川金属株式会社	加藤 隆	会津若松市徒之町4-68

昭和46年度は3回の審議会を開催したが、概況次のとおりである。

- ・第1回
  - ア、期日 昭和46年7月24日
  - イ、会場 福島県文化センター会議室
  - ウ、内容
    - (ア) 会長に金成定一郎委員を選任
    - (イ) 福島県スポーツセンターの施設内容と運営について
- ・第2回
  - ア、期日 昭和46年9月27日
  - イ、会場 福島市中央公民館会議室
  - ウ、内容
    - (ア) 「福島県スポーツセンターの施設の内容について」の答申案
    - (イ) 県民の体育・スポーツの普及振興に関する基本方策について
  - ・答申 「福島県スポーツセンターの施設内容について」  
昭和46年10月8日
- ・第3回
  - ア、期日 昭和47年3月15日
  - イ、会場 西庁舎9階会議室
  - ウ、内容
    - 県民の体育・スポーツの普及振興に関する基本方策について